

# 議会だより

Vol. 200  
2019.10.18



9月の  
定例会

② 平成30年度決算  
総額327億円の成果を認定

⑪ **ズバリ!!町政を問う**  
3議員が質問

⑮ 新たな産業創出・エネルギー転換  
福島第二原発廃炉を議論

⑳ **令和元年度重点事業を徹底議論!!**  
全員協議会

いろいろな動物と会えるかな / 町立富岡幼稚園遠足(那須どうぶつ王国)

# 平成30年度 決算

# 総額327億円の成果を認定!

《一般会計 267億円、特別会計60億円 合計 327億円》



### 【職員の実務能力向上、最小の経費で最大の効果を期待する】 坂本代表監査委員の審査意見

平成30年度決算は、昨年度に近い327億円の決算規模となっているが、総体的には概ね適切に事務処理が行われたものと判断する。昨年度指摘した職員研修実施計画に基づき年間を通しての研修が実施されていることは、改善の取り組みとして評価に値するものであり、引き続き職員の実務能力の向上に資することを期待する。予算執行にあたっては前例に囚われない、より柔軟な創意工夫により、地方自治法の趣旨である最小の経費で最大の効果をあげるよう努めて頂きたい。



令和元年9月定例会は9月10日から12日まで3日間の会期で開催しました。平成30年度一般会計及び特別会計の決算認定をはじめ、令和元年度の補正予算、条例の一部改正、工事請負契約・変更案件、人事案件など、計32件の議案を慎重に審議し、全て原案のとおり可決しました。また、決算認定に伴う現地調査(ふれあいドーム、水産業共同利用施設)を行いました。一般質問では3議員が登壇し、今後直面する課題や町政運営のあり方について問いいただきました。

### 【敬老会開催】



敬老会事業費 449万円  
敬老祝金支給事業費 1621万円

### 【町民号実施】



町民号運行事業費 391万円

### 【遠隔授業システム構築】



小学校教育用コンピュータ整備事業費 517万円  
中学校教育用コンピュータ整備事業費 663万円

### 【にこにこ子ども園開園】



認定子ども園施設整備事業費 4億1581万円

### 【富岡産業団地整備】



工業団地事業費 (工事費・用地購入費等) 7億313万円 (次年度への繰り越し含む)

### 【アーカイブ施設用地整備】



歴史民俗資料館事業費 (施設用地取得費・実施設計業務委託料) 1億6833万円

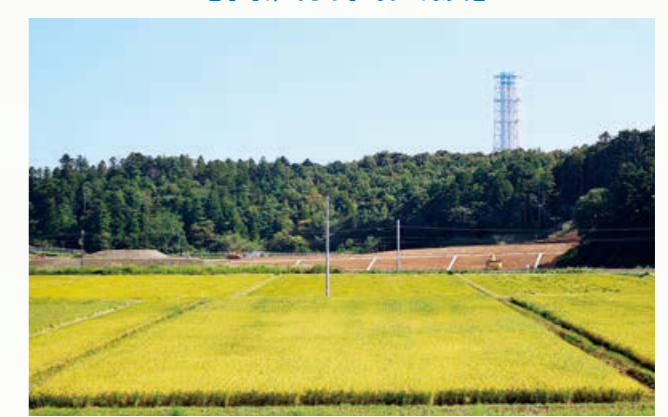


### 【ふれあいドーム復旧】



体育施設管理事業費 (工事費・備品購入等) 2億3815万円

### 【営農再開支援】



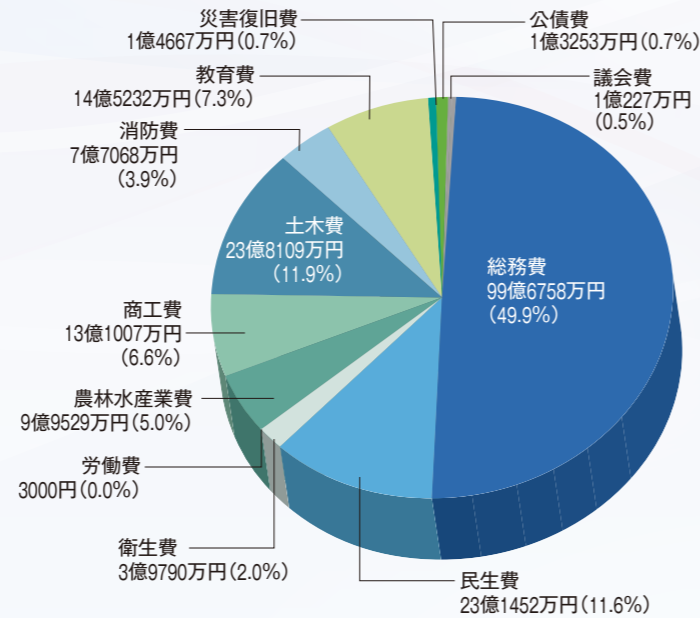
営農再開支援事業費 (営農再開支援事業補助金等) 2億238万円

複数年事業については平成30年度分の事業費のみ記載しております

## 歳出(支出)の主なもの

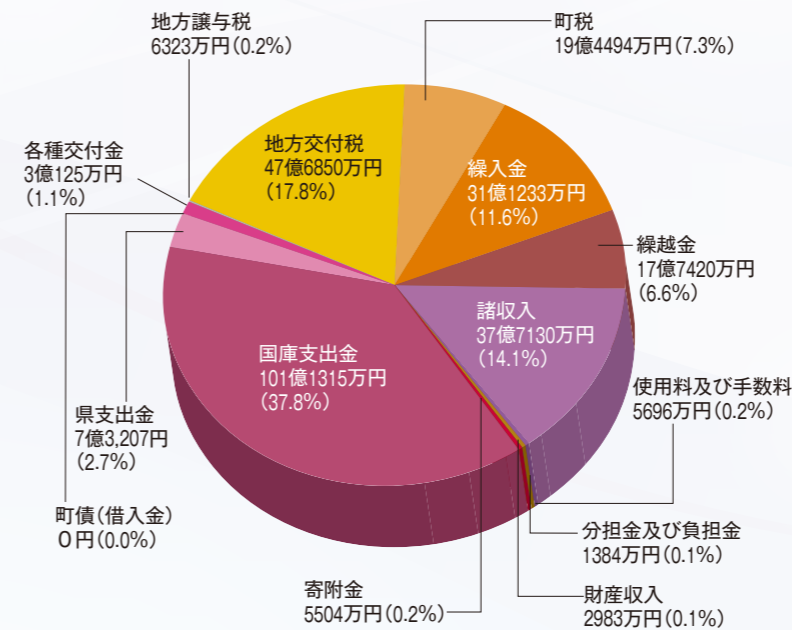
- 総務費 (一般的な管理に要する経費、徴税费や選挙費なども含まれる。)
  - .....99億6758万円
- 民生費 (町民が一定水準の生活と安定した社会生活を送るために必要な経費)
  - ..... 23億1452万円
  - ・ 社会福祉費 ..... 12億7706万円
  - ・ 児童福祉費 ..... 7億0235万円
  - ・ 災害救助費 ..... 3億3511万円
- 衛生費 (町民が健康で衛生的な生活環境を保持するための経費)
  - ..... 3億9790万円
  - ・ 保健衛生費 ..... 2億5598万円
  - ・ 清掃費 ..... 1億3456万円
  - ・ 上水道費 ..... 736万円
- 農林水産業費 (農林水産業の振興に要する経費)
  - ..... 9億9529万円
  - ・ 農業費 ..... 9億6415万円
  - ・ 林業費 ..... 2111万円
  - ・ 水産業費 ..... 1003万円
- 商工費 (商工業の振興に要する経費)
  - ..... 13億1007万円

## 歳出(支出) 199億7092万円



- 土木費 (道路、公営住宅等の建設、維持管理に要する経費)
  - ..... 23億8109万円
- 消防費 (防犯防火に要する経費)
  - ..... 7億7068万円
- 教育費 (教育に要する経費)
  - ..... 14億5232万円
- 公債費 (町の借金返済に要する経費)
  - ..... 1億3253万円

## 歳入(収入) 267億3664万円



- 地方譲与税 (国が徴収した自動車重量税などから配分されたお金)
  - ..... 6323万円
- 各種交付金
  - ..... 3億125万円
- 地方交付税 (税収不足を補うために国から配分されたお金。財源は所得税や法人税などの国税の一部)
  - ..... 47億6850万円

## 歳入(収入)の主なもの

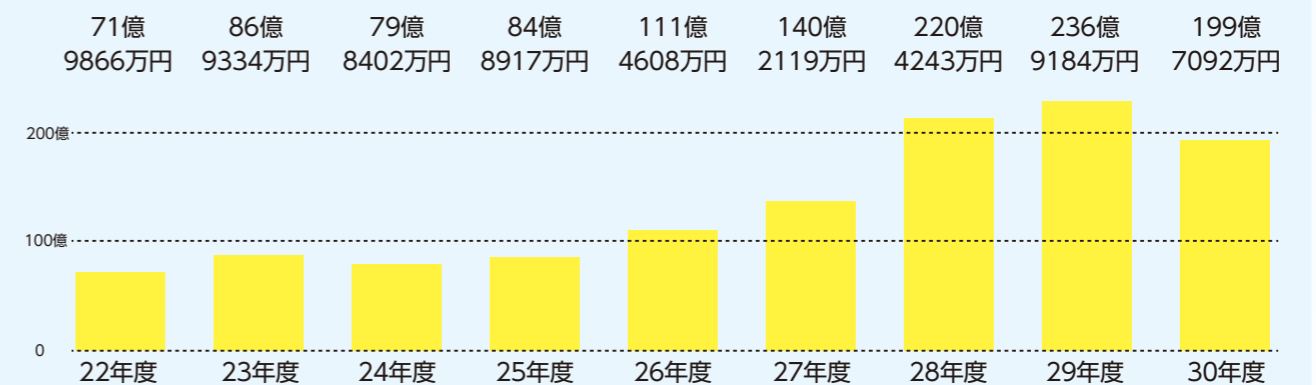
- 町税 (皆さんが町に納めた税金)
  - ..... 19億4494万円
  - ・ 町民税 ..... 5億9760万円
  - ・ 固定資産税 ..... 12億6693万円
  - ・ 軽自動車税 ..... 2176万円
  - ・ 町たばこ税 ..... 5865万円
- 繰入金 (収入の不足を補うために、基金(貯金)等から取り崩したお金)
  - ..... 31億1233万円
  - ・ 特別会計繰入金 ..... 2473万円
  - ・ 基金繰入金 ..... 30億8760万円
- 繰越金 (前年度から繰り越されたお金)
  - ..... 17億7420万円
- 諸収入 (雑入など、その他の収入)
  - ..... 37億7130万円
- 使用料及び手数料 (住民票などの手数料収入)
  - ..... 5696万円
- 国庫・県支出金 (特定の目的のために国や県から交付されたお金)
  - ..... 108億4522万円
  - ・ 国庫支出金 ..... 101億1315万円
  - ・ 県支出金 ..... 7億3207万円

### 【平成30年度一般会計及び特別会計決算を全会一致で承認】

会計区分	一般会計	特別会計	国民健康保険事業	蛇谷須特環下水道事業	公共下水道事業	農業集落排水事業
歳入	267億3664万円	60億2480万円	30億5976万円	2102万円	6億3573万円	1億837万円
歳出	199億7092万円	54億9630万円	28億5036万円	1848万円	6億1517万円	1億517万円
歳入歳出比較	67億6572万円	5億2850万円	2億940万円	254万円	2056万円	320万円

会計区分	特別会計				合計
	曲田土地区画整理事業	介護保険事業	後期高齢者医療事業	介護サービス事業	
歳入	3億3095万円	18億1383万円	4855万円	659万円	327億6144万円
歳出	1億9279万円	16億6271万円	4602万円	560万円	254億6722万円
歳入歳出比較	1億3816万円	1億5112万円	253万円	99万円	72億9422万円

### 【震災前の平成22年度から平成30年度までの一般会計歳出決算の推移】



工事契約

【第二小学校体育館復旧へ】

富岡第二小学校体育館等災害復旧工事の請負契約について、可決しました。  
(9月定例会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工期 令和2年3月19日まで
- 契約金額 8415万円
- 契約相手方  
富岡町中央一丁目92番地  
桂建設株式会社



活用が期待される第二小学校体育館

【都市計画街路整備工事②】

曲田都市計画街路4号線築造工事(3工区)その2の請負契約について、可決しました。  
(7月臨時会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工期 令和2年3月23日まで
- 契約金額 1億6706万9100円
- 契約相手方  
富岡町大字本岡字王塚332-3  
株式会社高葉建設

【道路改良工事】

駅前本町線道路改良工事(1・2・4工区)の請負契約について、可決しました。  
(7月臨時会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工期 令和2年3月23日まで
- 契約金額 1億2430万円
- 契約相手方  
富岡町中央一丁目92番地  
桂建設株式会社



整備が進む駅前周辺道路②

【アーカイブ拠点を整備】

富岡町アーカイブ施設建築工事の請負契約について、可決しました。  
(7月臨時会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工期 令和3年5月31日まで
- 契約金額 10億9549万円
- 契約相手方  
仙台市青葉区中央二丁目9番27号  
株式会社 鴻池組 東北支店



アーカイブ施設イメージ

【町営住宅を改修】

王塚第2団地改修工事の請負契約について、可決しました。  
(7月臨時会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工期 令和2年3月24日まで
- 契約金額 1億6016万円
- 契約相手方  
富岡町大字小浜字反町24番地4  
株式会社 倉伸



改修される王塚第2団地

【都市計画街路整備工事①】

曲田都市計画街路3号線外整備工事その2の請負契約について、可決しました。  
(7月臨時会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工期 令和2年2月28日まで
- 契約金額 5395万5000円
- 契約相手方  
富岡町大字本岡字王塚332-3  
株式会社 高葉建設



整備が進む駅前周辺道路①

【災害時に備えた拠点整備】

防災備蓄倉庫3か所の工事の請負契約について、可決しました。  
(7月臨時会) 3件とも 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工期 令和2年3月31日まで
- 契約金額 総額4億3340万円
- 備考 拠点倉庫、北部倉庫、南部倉庫の3か所を整備



総合スポーツセンター敷地内に整備される拠点倉庫

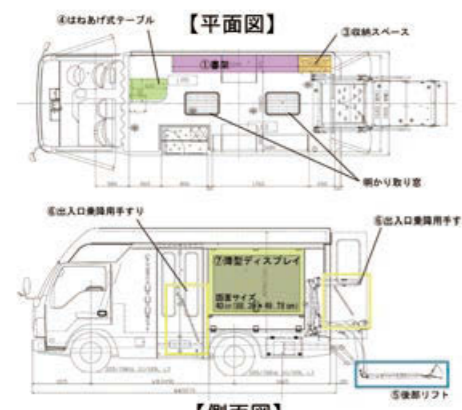
動産取得

【情報発信・交流の場へ】

移動図書館車両の取得について、可決しました。  
(7月臨時会) 全会一致 原案可決

【取得契約の概要】

- 取得する動産  
移動図書館車両
- 契約金額 1918万7300円
- 契約相手方  
さいたま市見沼区上山口新田56番地1  
株式会社 林田製作所



移動図書館イメージ図

工事変更契約

【ため池放射性物質対策工事の変更契約】

家老ため池の放射性物質対策工事の変更契約について、可決しました。  
(9月定例会) 全会一致 原案可決

【工事変更契約の概要】

- 変更理由  
ため池の機能保全及び農地への放射性物質拡散防止に必要な対策範囲の変更
- 契約金額 《変更前》3億2924万8800円  
《変更後》3億4069万5400円

工事契約

こんなことが決まりました。

### 人事案件

**固定資産評価審査委員として適任である**  
**阿久津 守雄さん**

富岡町固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、阿久津守雄さんを再任することを決議しました。任期は令和4年9月末までの3年間です。  
(9月定例会)

### 条例改正

**富岡町印鑑条例の一部を改正**

住民基本台帳施行令の改正に伴い、所要の改正を可決しました。  
(9月定例会)  
全会一致 原案可決

**消防団定年を65歳へ**

地域防災力の充実強化を図るため消防団定年を60歳から65歳への引上げについて可決しました。  
(9月定例会)  
全会一致 原案可決

**道路占用料徴収条例を改正**

消費税法等の改正に伴う改正を可決しました。  
(9月定例会)  
全会一致 原案可決

**全世帯保育料無償化へ**

子ども・子育て支援法等の改正趣旨に基づき、子育て世帯支援の為、左記条例についての一部改正を可決しました。  
① 富岡町立認定こども園条例の一部  
② 富岡町立幼稚園保育料等に関する条例の一部  
③ 富岡町立幼稚園預かり保育条例の一部を改正する  
(9月定例会)  
全会一致 原案可決

**老人福祉センター廃止へ**

令和3年度中に開所予定の代替施設整備に際し、老人福祉センター条例を廃止することを可決しました。  
(9月定例会)  
全会一致 原案可決

## 議員が切り込む!! 質疑応答

**消防団定年引上げ**

**問** 人員確保、地域防災力強化について、今回の改正でどのように変わるのか。(宇佐神幸一)

**答** 生活環境課長

全国的に消防団員が減少しており、本改正により経験豊富な団員の確保と知識、技術の継承を図ることが可能となると考えます。

**問** 他町村に居住している団員も多く、班での活動が困難な場合もある。分団単位での活動や大きな改革が必要と考えるが町の考えは。(渡辺三男)

**答** 生活環境課長

今後の消防団のあり方、機能等検討してまいります。

**ため池放射性物質対策工事**

**問** 変更理由の施工対象範囲の変更について、どの程度の汚染が確認されたのか。(安藤止純)

**答** 産業振興課長

8000ベクレルを超える汚染濃度が対象であり、今回の変更範囲では12000ベクレルという数値が確認されました。

**問** 今後の営農再開に際し、しっかりと対策工事を実施すれば安心して水が引ける状況になるのか。(安藤止純)

**答** 産業振興課長

過去の施工状況を踏まえると最大で99%程の低減が認められております。継続調査も実施し安全の確保に努めてまいります。

## 現地調査 ふれあいドーム・水産業共同利用施設 現状を確認



令和元年9月11日、決算認定に伴う現地調査を実施しました。調査実施箇所は、「富岡ふれあいドーム」と「富岡水産業共同利用施設」です。



富岡ふれあいドーム

### 【富岡ふれあいドーム機能回復工事】

- 工 期：平成30年7月23日～平成31年3月15日
- 工 事 費：1億6873万0560円
- 工事請負者：桂建設株式会社
- 工事の概要  
外壁周り改修(全面)、内装改修(ホール・廊下・アリーナ・ギャラリー等)、外構改修、屋内消火栓設備、給水管、排水管、浄化槽の改修 など

### 【富岡水産業共同利用施設復興整備事業】

#### <漁具倉庫・漁業研修室・上架施設>

- 工 期：平成30年2月12日～平成30年9月28日
- 工 事 費：1億585万8000円
- 工事請負者：桂建設株式会社
- 施設の概要  
敷地面積1,263.82㎡ 建築面積436.82㎡ 木造  
(倉庫31.06㎡×9室、研修室62.92㎡、廊下74.50㎡、トイレ19.86㎡)



富岡水産業共同利用施設

## 議員が切り込む!! 質疑応答

**町営住宅改修工事**

**問** 1棟あたりの金額を考慮すると新築した方がよいのではないかと。(安藤止純)

**答** 総務課長

新築は供用開始まで時間がかかり、低廉な家賃設定が求められていることから、改修と判断しました。

**防災備蓄倉庫**

**問** 想定される備蓄量は、何名分か。(安藤止純)

**答** 生活環境課長

現在の町内居住者の状況から1500名分で想定しています。今後の状況変化に応じて随時検討します。

**建設地である夜の森児童館の解体は。**  
(遠藤一善)

**教育総務課長**

現在、立ち会い含め環境省と調整しており、早急な解体の必要性は共有しておりますが、具体的な解体時期は未定です。(令和元年9月末解体完了)

**アーカイブ施設**

**問** 大きな事業となるが工事管理等の体制は。  
(渡辺三男)

**答** 都市整備課長

設計監理については、設計会社への委託、現場管理については施工業者と町職員で対応し、毎月の会議で情報共有します。

**各事業、設計段階での議会への詳細説明を願う。**  
(高橋 実)

**総務課長**

事業詳細を説明し、理解頂くことが必要と認識しています。各々の事業で説明の機会を作ります。

**移動図書館車輜**

**問** 運用の想定人数や範囲はどのように考えているか。(早川恒久)

**答** 生涯学習課長

町内各施設やいわき市等での運用を基本に想定人数としては既存事業の実数で月に40名、今後は情報発信も視野に範囲や人数を広げていきます。

**利用者や職員の事故等ないように特殊な車輜の運転や運用上の安全対策を。**  
(高橋 実)

**答** 生涯学習課長

運転技術を含め運用上の安全管理等適切に対応します。

# スバロ!! 町政を問う



## 3議員が質問

9月定例会の一般質問に3議員が登壇し、町の対応や考えなどを問いました。この紙面では、質問した順に質疑応答の要点をお知らせします。



### 1 遠藤 一善 議員 ..... 12



- ショートステイ施設の整備を
- 夜の森地区復興再生計画の進捗状況は

### 2 堀本 典明 議員 ..... 13



- 町と町民が一体となった再エネ促進を
- 中学校体育館の老朽対策が必要



### 3 渡辺 正道 議員 ..... 14



- 農業の現状と今後について
- 土地、空き家の適正管理を



動画配信中!



※QRコードを読み取ると各議員の一般質問動画が見られます。



## 一般会計 補正予算

# 営農再開支援関連予算等を計上 《28億3776万円を増額補正》

営農再開支援事業費等の計上により、28億3776万円の増額補正を行い、総額229億3696万円となりました。主な事業は下表のとおりです。

事業内容(費目名)	補正予算額
町づくり活性化事業費(委託料・一社とみおかプラス運営補助金)	1373万円減
町勢振興基金積立金	26億7497万円増
共生型サポート拠点整備事業費(基本計画委託料)	2200万円増
上水道事業費(双葉地方水道企業団負担金)	760万円増
営農再開支援事業費・農業基盤整備対策事業費	2億0383万円増
ふくしま森林再生事業費(調査設計管理・森林整備等委託料)	8527万円増
道路維持管理事業費(町道維持管理工事費)	3000万円増
第一小学校施設維持管理諸経費(不要物処分等委託料)	2289万円減
その他(歴史民俗資料館事業費・工業団地事業費など)	1億4929万円減

## 議員が切り込む!! 質疑応答

**【福島森林環境整備事業】**  
 問 今年度内に着手出来るのか、出来るとすればどの地区を実施するのか。(遠藤一善)

**答 産業振興課長**  
 今年度中の現場着手は困難です。実施する場合は地区は仏浜、中央、大膳町、下郡山、毛萱を想定しています。

**問 樹齢によって間伐の方法が変わると思うが、枝払い、木の成長も見越した適正な方法か。(遠藤一善)**

**答 産業振興課長**  
 道路網整備、森林を守るための間伐となります。

**【学校施設の不要物処分】**  
 問 一小・二中の不要物処分委託料の減額理由は。(高橋 実)

**答 教育総務課長**  
 校舎の使用を想定していたが、関係機関の協力にて対応できたため委託が不要となったものです。また、第二中学校については解体し、中の不要物も解体時に処分します。

**【スポーツ施設宿泊費補助金】**  
 問 スポーツ施設利用件数を示せ。また来年度も実施する考えは。(早川恒久)

**答 生涯学習課長**  
 大体800泊程度を想定して予算を増額し

ました。夏に大学等の合宿で利用が多く、実数を考慮したものです。

**【その他】**  
**答 総務課長**  
 交流、関心を持ってもらうためにも有効な事業である為来年度も実施したいと考えています。

**問 森林再生について、帰還困難区域内で試験的に腐葉土の掻きだし等を含めた除染研究を実施している。全域は難しいと思うが、関係課連携し実施して欲しいと考えるが町の考えは。(安藤正純)**

**答 生活環境課長**  
 現在試験的に大学の協力で実施している事業であり、今後町でも提案していきたいと考えています。



堀本 典明 議員

# 問 町と町民が一体となった再エネ促進を

## 答 売電にとどまらず再エネ促進を検討する

**答 町長**  
大震災を経験した我が町は、持続可能で環境に優しいエネルギー

**問** 町内ではメガソーラー発電所が稼働し、再生可能エネルギー供給に貢献している。東日本大震災以降は再生可能エネルギーへの期待が高まっている現状で、今後も町は再生可能エネルギーの推進に力を入れる必要がある。家庭用ソーラー発電の普及、エネルギーの地産地消の観点からも電気自動車の普及促進等、町と町民が一体となった取り組みができるシステムが必要と考えるが、町の考えは。

**問** 町内4カ所でメガソーラー発電をしており、既存の施設をうまく利用しながら町としても取り込んで、それをもっと広げていく動きを出していければ政策の一貫性が出てくるのでは。

**答 企画課長**  
国・県の動きをみながら、町の状態に合わせて検討を進めてまいりたい。

**問** 今後、こういった形で推進の動きを出していくのか。

**答** ギーについて決して他人事としてはいけないと考えており、単なる売電にとどまることなく、蓄電設備の普及や電気ステーションの整備、近代的なエネルギー供給などを検討してまいります。

**答 企画課長**  
メガソーラーにつきましては産業用という形です。町と町民とその事業者という形が一体となることについては異なる部分と考えています。ただし、売電益を介して地域振興にという形になっていきますので、間接的にはありますが、一体に取り組んでいければと考えています。



町内で稼働するメガソーラー

**問** 震災前に富岡の第二小学校の体育館を建てかえたときの築年数は何年。

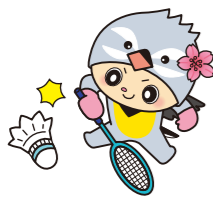
**答 教育総務課長**  
築38年です。

**答 教育長**  
築47年の建物であります。これまで耐震工事、学校再開に向けた災害復旧工事を行いました。本年3月には床全面の研磨塗装工事を行い、建物の安全性については現時点で支障がないものと考えております。

**問** 現在町内で児童生徒が学ぶ富岡第一中学校の体育館について大規模改修、改築等の老朽化対策が必要ではないかと考えるが、町の考えは。

**問** 体育館で運動している姿を想像するともう少し明るい環境の中で伸び伸びと学んでいただきたいと思います。大規模な改修とか改築も視野に入れながら、維持管理していただきたい。

**答 教育総務課長**  
耐用年数、実際に構造上平均的にもつ寿命というのもありますので、ふさわしい改修、改築等を行ってまいりたいと思っております。



# 問 ショートステイ施設の整備を

## 答 共生型サポート拠点施設を整備



遠藤 一善 議員

**問** 町内に居住している高齢者世帯が数多くありますが、ショートステイ事業がいまだ再開されていません。高齢者世帯が安心して町内で暮らすためには、ショートステイ施設整備が必要と考えるが町の考えは。

**答 町長**  
高齢者が要介護状態となっても住みなれた町内で安心して日常生活が継続できるように、令和3年度の開所を目標に、特別養護老人ホームを備えた共生型サポート拠点施設の整備を進めます。  
なお、開所までの期



唯一再開している高齢者施設(デイサービスセンターもとまち)

**答 福祉課長**  
できる限りの協力をする考えで運営法人と協議を進めていきます。

**問** 再開しているデイサービスセンターで先行的にショートステイ事業が出来るよう働きかけては。

間につきましては、近隣施設のショートステイを案内します。

**答 町長**  
町が提示した3つのキーワード、暮らしにぎわい、健康については、理解を得られたものと考え、これらの考え方を基本に、寄せられた意見を計画に反映し、年度末までに拠点整備アクションプランの策定を目指しています。

**問** 特定復興再生拠点区域再生に向け、町民とのワークショップが開催されているが、人と桜の共生ゾーンに位置づけられている夜の森地区計画の進捗状況は。

**問** 夜の森公園を人工芝の多目的広場に整備し、桜通り桜並木、夜の森公園、リフレ富岡を一体化した観光拠点として整備すべきでは。



桜並木と夜の森公園

**答 企画課長**  
公園の北側、桜通り面に面している部分におけるフェンス等は全て撤去し、一体的な空間づくりに努めます。

**答 町長**  
夜の森公園整備は当該区域の再生に向けて必須なものと考えており、人工芝については、整備手法の一つとして検討します。

# 問 夜の森地区復興再生計画の進捗状況は

## 答 年度末までにアクションプランを策定

# 福島第二原子力発電所の廃炉決定!!

東京電力ホールディングスは去る7月31日、震災復興を目指す地元からの要望に応え、4基全ての廃炉を決定しました。町議会では、7月30日に「原子力発電所等に関する特別委員会」を、8月9日に「全員協議会」を開催し、町執行部及び東京電力ホールディングスより今回の決定について説明を受け、廃炉への工程や使用済燃料の県外搬出、最終処分場の確保について議論しました。

## 【廃炉の概要】

- 1. 廃炉工程**：全4基の廃炉を終えるには40年を超える期間が必要  
1基あたり30年程度、全体行程は4区分(①解体準備 ②周辺設備等解体 ③原子炉本体等解体 ④原子炉建屋等解体)
- 2. 使用済燃料の取り扱い**：廃炉終了までに全量搬出の方針  
乾式キャスクによる貯蔵施設を構内に設置。(具体案は別途説明)
- 3. 廃炉を通じた地域振興に向けた取り組み**  
地元企業が参画可能な機会を設定、廃炉に伴う解体物は法令に基づき適切に処理する。



全員協議会で廃炉の概要について説明(東京電力HD)



# 安全な廃炉、燃料等の確実な県外搬出 充実した地域振興策を求める!

## Q.最終処分場について、県外搬出の担保は(渡辺英博議員)

A.県外搬出の宣言が確実に履行されるように東京電力及び国に方針をしっかりと定めるよう要望活動を実施しました。引き続き国が責任を負うことについて申し述べてまいります。(高橋副町長)

## Q.地域振興、帰還困難区域の活用も含め、LNG、天然ガス発電所等新たな産業の創出を検討すべき(安藤正純議員)

A.帰還困難区域の活用も含め東京電力にしっかりと内容を伝え、地域振興において本気で確実に取り組むことを求めてまいりたいと考えています。(高橋副町長)

## Q.国立大学、専門学校等誘致、若者が集い学べる環境整備を(早川恒久議員)

A.大学生や大学院生が集える場、研究される方々が自由に研究活動を発表し合える場など、様々なことが考えられるかと思えます。町としても積極的に提案し、議論できる体制を作っております。(高橋副町長)

## Q.乾式キャスクの保管方法、施設はどのような想定をしているのか(遠藤一善議員)

A.乾式キャスクも縦置き、横置き様々なタイプがあり、配置についてもコンクリートモジュールや建屋内に保管という形があります。今後、敷地内の調査を実施し保管方法、配置についてご相談させて頂きたいと考えております。(東京電力)

# 問 農業の現状と今後について

## 答 営農再開と農地の荒廃抑制に努める



渡辺 正道 議員

**問** 基幹産業でもある農業における、営農再開・環境整備の現状と今後について、及び農地の遊休化、荒廃、耕作放棄地対策について町の考えは。

**答 町長** 基盤整備や土地改良施設の再整備、米の乾燥調整施設や貯蔵用の低温倉庫を整備します。更に、農地集積に向けた担い手座談会等を継続的に開催し、補助事業の案内や申請手続きのサポートを行います。企業等に対しても農業・農地の現状を案内し、新規就農希望者向けフェアへの出展など営農再開

**問** 農業関係の主な実証実験の結果は。また、それらは町の各事業にどのようにつながっているのか。

**答 産業振興課長** 主にセシウム吸収抑制対策の効果の確認や現在の地力における生産物の品質、収穫量の状況把握、堆肥散布による地力回復の必要性の検証など、一定の成果を得ております。今後関係機関との連携を密にして、実証栽培で得られた成果を活かし農業振興に注力します。

**問** 避難指示解除区域の農業復興組合による農地保全管理への補助金が終了するが、新たな支援策は。

**答 産業振興課長** 保全管理につきましては、一定の要件を満たす場合は、特認事業として、反当たり1万2000円の補助金が出るという補助制度が活用可能となりました。

**問** 稲作、畑作、畜産等の農業サイクルを構築していく上で、現在の農家個人では限界がある。所管課の事業量の多さ等も考慮し、農業公社を設立しては。

**答 町長** 農業ばかりではなく、さまざまな産業でも異業種合同で開発しているような状況も見受けられます。出来ないというものは無いと思えますが、関係団体と協議を重ねながら、町が取り組んでいけるものを率先して進めていきたいと考えています。

**問** 土地、空き家等の適正管理を進捗を見据え検討

**答 解体事業の町民の生活、財産保護、生活環境保全の観点から、新たな空き家等の適正管理に関する条例を制定すべきと考えるが町の考えは。**

**答 町長** 避難指示解除区域における除染の未同意数は25件です。

**答 生活環境課長** 環境省による解体事業の終了も見据え、各課と連携し検討を進めます。

**問** 町民の生活、財産保護、生活環境保全の観点から、新たな空き家等の適正管理に関する条例を制定すべきと考えるが町の考えは。

**答 町長** 少しずつ未同意数は減少しており、引き続き環境省による交渉を継続します。



荒廃した農地



# 総務文教常任委員会

総務文教常任委員会が調査した 主な事業について報告します。

※常任委員会とは①

本会議前に議案などを事前に審査したり、各課の事務の執行状況などを調査する場です。

## ＜選挙投票率低下について＞

**Q** 参議院議員選挙の投票率について、県内でも低い状況にあるが、反省、改善策は。

**A** 要因は避難によるもの、投票所の数等の影響が考えられます。今後、有権者が投票しやすい環境整備、広報等検討してまいります。

【総務課】

## ＜産業団地への企業誘致＞

**Q** 企業誘致促進委託業務の成果は。

**A** 立地状況調査、企業へのアンケート、PRパンフレットの作成、誘致対象ターゲットの選定を実施しました。今年度の企業誘致に生かしてまいります。

**Q** 誘致ターゲットの企業とは。

**A** 様々な業態で設備投資が盛んな業種、主に日用品製造業、自動車部品メーカー、県内への工場立地実績がある事業者などです。

【企画課】



【造成工事が進む産業団地】

令和2年4月の一部先行供用開始を目指し、造成工事を実施中。今後、県道、国道の改良工事に着手予定。

## ＜町内の空き家・空き地対策＞

**Q** 民間不動産会社との連携により、(一社)とみおかプラスへ委託している空き家・空き地バンクの今後の運用方法について検討すべき時期と考えるが。

**A** 今後、町内不動産会社と現在の状況、対策について協議を予定しています。空き家・空き地バンクの今後の運用についても見直しを検討してまいります。

【企画課】

## ＜町税の徴収＞

**Q** 滞納されている税金の徴収及び不能欠損処分の概要は。

**A** 未納となっている税金の徴収については督促、臨戸徴収等実施し、引き続き努力してまいります。不能欠損の内訳は主に、震災前に未納となっていたもので、滞納処分の停止等で時効となったものです。

**Q** 公平性の観点からしっかりと滞納処分実施を。

**A** 財産調査、差し押さえ等実施しながら徴収に努めてまいります。

【税務課】

[不能欠損とは]

何らかの理由で徴収が行えず、時効を迎えるなど今後も徴収の見込みがたたないため地方自治体が徴収を諦めること。

## ＜交流イベント拡充を＞

**Q** 県内外で生活をされている町民の方々の交流イベントが好評だった。来年度以降も継続し、参加可能人数を増やすことも検討してみたい。

**A** 東京湾ランチクルージングを開催し、多くの方にご参加頂きました。次年度以降の開催と定員増について検討してまいります。

【住民課】



100名が参加した東京湾ランチクルージング

## ＜富岡第二小学校体育館を改修＞

**Q** 第二小学校体育館の使用用途は。

**A** 富岡町立小中学校富岡校の第二体育館としての利活用を検討しております。

【教育総務課】



富岡第二小学校体育館



- 議事事務局
- 出納室
- 生涯学習課
- 教育総務課
- 住民課
- 税務課
- 企画課
- 総務課
- 所管課

※常任委員会とは②

全議員が必ずどちらかの常任委員会に所属します。  
行政視察や事業の現地視察も実施します。

### ＜放射線物質簡易測定について＞

- Q** いわき支所の簡易測定実績が1件と少ないが、費用対効果も踏まえて今後の継続を検討してはどうか。  
また、測定器は町の所有か。
- A** 利用者数の減少から撤去も検討しております。測定機につきましては福島県からの無償貸与となっております。【いわき支所】

### ＜道路標識の確認・整備＞

- Q** 町内道路で一部標識が見えない、設置されていない部分がある、町民の安全確保の為、関係機関と連携し対応を。
- A** 現状を確認させていただき、関係機関と確認しながら、利用者の安全確保を図ってまいります。【都市整備課】

### ＜除草及びイノシシによる被害の対応を＞

- Q** 道路沿いの雑草、交通に支障がないよう除草願いたい。また、町内でイノシシにより砂利が飛散している、対応が必要である。
- A** 指摘いただいた箇所について現状を確認し車両通行踏まえて除草を実施していきたいと考えます。イノシシによる被害はパトロール確認を実施し、産業振興課と連携して対応してまいります。【都市整備課】



イノシシにより掘り返された路側帯



### ＜特別養護老人ホーム・トータルサポートセンター＞

- Q** 施設の利用者について、全て町民対象ということで良いか、東風荘及び老人福祉センターの東京電力の賠償請求は。
- A** 利用者については要介護3以上の町外の方も対象としたいと考えています。東風荘及び老人福祉センターの賠償については土地は合意したものの、建物の賠償はまだ決まっておりません。【福祉課】

### ＜さくらモールとみおか賃借料について＞

- Q** 「さくらモールとみおか」がオープンしてあと半年で3年となるが、契約の更新、賃借料に関する事業者との調整状況は。
- A** テナントとの交渉を開始しております。営業、販売状況にもよりますが、さくらモールとみおかの安定運営の為、徴収する方向で協議を進めてまいります。【産業振興課】



先日来場者200万人を迎えたさくらモールとみおか  
(写真は100万人イベント)



### ＜富岡駅前のにぎわいアクションプラン＞

- Q** 富岡駅前のにぎわいづくりアクションプランが策定され、イベントや保留地の分譲にも積極的に参加し進めて頂きたい。
- A** 富岡駅前につきましては、ワーキンググループを組織し、アクションプランを元に観光PRや、商工業者がこういった形で保留地を活用してチャレンジできるかなどを検討している段階です。今後も産業振興課として積極的に関与してまいります。【産業振興課】

### ＜解体建物、敷地内残置物処分について＞

- Q** 建物解体した敷地内で後日、残置物が見つかり、処分出来ないとの話があった、町の対応は。
- A** 残置物につきましては、事情をお伺いし、引き続き環境省と協議してまいります。【生活環境課】



- 生活環境課
- 産業振興課
- 農業委員会
- 健康づくり課
- 福祉課
- 都市整備課
- 郡山支所
- いわき支所
- 【所管課】

## 〈営農再開に向けた取り組み〉

【令和7年度までに280haの営農再開を目指す】

### 1) 農業振興地域整備計画書の総合見直しを実施

#### 〈見直しのポイント〉

- ① 一時整備を実施した農地と営農再開意欲を考慮した見直し
  - ② 営農再開の方針に基づく見直し
  - ③ 営農再開意向等の確認を踏まえた見直し
  - ④ 復興整備計画に合わせた見直し
- ①～④を勘案して、素案を作成  
 <今後、意向調査及び関係機関協議を実施予定>



原下地区の水稲

### 2) 営農再開方針について

- ① 農業・農地再生に向けた施策：「農地の有効な活用による地域産業の再生」をめざすための環境整備を実施。将来的な営農再開目標面積を280haとし、当面の作付け普及品目を水稲とする
- ② 先行的に営農再開する地区：下郡山、大原、関ノ前、下千里、諸沢、高津戸、沼名子、大石原、西ノ上
- ③ これまでの取り組み：営農再開等支援への周知強化、農業者・関係機関との協議、担い手座談会開催
- ④ 施設等整備の施策：収穫後に必要となる施設(乾燥調製施設)や、農作物を貯蔵する低温倉庫を整備予定  
 → 農業者の方々の要望やJAを中心とする関係機関と協議を重ねながら検討

## 〈共生型サポート拠点整備事業〉

【令和3年度中の施設開所を目指す】

### ◆ 特別養護老人ホーム(広域型)とトータルサポートセンターを併設した共生型サポート拠点を令和3年度中の開所を目指し、整備します。

- 整備目的：町民の健康増進及び福利向上を図り、安心して町内で生活することができるよう、様々な福祉・介護サービスにより支援していく地域の拠点を整備する。
- 開所時期：令和3年度中
- 整備場所：富岡第二小学校敷地の一部を活用
- 整備施設：① 特別養護老人ホーム(広域型/50床)  
 ② ショートステイ(短期入所生活介護)対応  
 ③ トータルサポートセンター
- 整備面積：約4,000㎡(特別養護老人ホーム 3,000㎡、介護予防施設 1,000㎡)
- 整備機能：① 福祉・介護機能 ② 介護予防機能 ③ 防災機能 ④ 交流サロン機能



整備候補地である第二小学校



**答 産業振興課補佐**  
 近隣町村を参考に、育苗施設については農家の要望でもあり検討させていただきます。

**答 営農再開へ向けた取り組み**  
 低温倉庫や育苗施設などの整備を。(安藤正純)

**答 健康づくり課長**  
 人選については、特定復興再生拠点区域アクションプランについて住民と意見交換を実施した経緯もあるため、職員で構成いたしました。

**答 健康増進施設整備**  
 リフレ富岡プロジェクトチームは職員のみで構成とあるが、一般町民や有識者の参加は。(早川恒久)

**答 健康づくり課長**  
 解体及び新規整備も視野に人口や町財政、場所の再検討も含め多角的に検討を実施してまいります。

**答 健康増進施設整備**  
 リフレ富岡は解体するの、新たに立て直し。整備場所の再検討も必要では。(早川恒久)

## 〈JR夜ノ森駅周辺整備〉

【令和2年度内の完成を目指す】

### 【整備のイメージ】

- ・ 夜ノ森駅利用者の利便性向上を図るため、既存の駅前トイレ、看板を解体し駐車場からのアクセスを重視した設計に。
- ・ 駐輪場は安全性の観点から解体とするものの利用状況を踏まえ設置を再検討する。
- ・ 新たに待合室兼トイレ、スロープを整備。



夜ノ森駅前広場整備イメージ図



工事の進む夜ノ森駅前広場

### 【JR東日本情報】

- ◆ 路線復旧は概ね完了し、信号試験を実施中
- ◆ 運行時には「乗車証明書発行機」1台で対応予定

## 〈特定復興再生拠点区域内健康増進施設整備〉

【年内を目標に、施設整備の方向性を示す】

### 【経過】

特定復興再生拠点区域復興再生計画内において、「リフレ富岡」の再整備を含む検討が盛り込まれ、施設の復旧や整備の検討を実施。その構成や規模、あるべき機能、ランニングコスト面、将来的な財政展望も踏まえた上でのしっかりとした検討が必要と判断。

### 【現状】

町民の健康増進やコミュニティ醸成と共に、特定復興再生拠点区域の復興再生に向けた施設の在り方を多角的な視点から検討するため、町職員によるプロジェクトチームを設置。近隣市町村施設の現地視察や、情報収集を実施。



震災で大きな被害を受けたリフレ富岡

**答 企画課長**  
 警察署と協議し、警察官立ち寄り所とし、パトロール時間の調整も検討します。

**答 都市整備課長**  
 東西入口、駅ホーム、待合室に防犯カメラを設置します。照明についても常時点灯型人感式を検討していきます。

**答 夜間の通路、待合室、終電後の防犯対策は。(安藤正純)**

**答 企画課長**  
 イメージとして桜をシンボルとして配置してありますがその他も残せるものは残していきます。

**答 JR夜ノ森駅周辺整備**  
 桜の木、ケヤキ、藤棚があるが、イチヨウと桜以外は全て撤去してしまうのか。(遠藤一善)

議員が切り込む!!  
 質疑応答

# 復興へのあゆみ Step.15

様々なイベント等で、町民の方から多く聞かれるのは「富岡町から遠く離れた土地で長く避難生活を送っていると、富岡町が今どうなっているのかわからない」という声です。皆様の先が見えない不安を少しでも解消できるように、富岡町の現状をお伝えします。

## - 令和の夏、富岡の夏 -



### 富岡夏祭り2019



<令和元年8月2日に開催>

地元有志のBBQ、多くの方が参加した盆踊り、締めくくりに打ち上げ花火など多くの方が来場し、大きな盛り上がりを見せていました！

### 麓山の火祭り

<令和元年8月15日に開催>

県の重要無形民俗文化財である麓山の火祭りが昨年に引き続き、麓山神社で行われ、燃え盛る松明を担いだ若衆が山道を駆け上がりました。



### 富岡漁港帰港式



<令和元年7月26日に開催>

震災により被災していた富岡漁港の復旧工事が完了し、8年ぶりに漁船が大漁旗を掲げ港に戻ってきました。



### 富岡町敬老会

<令和元年9月13日に開催>

富岡町総合体育館での開催に421名の方が参加され、会場は久しぶりの再会や、民謡歌手の原田直之氏のコンサートで盛り上がりました。



## 要望① あらゆる状況を想定した安全対策を求める



渡辺三男議員

本来であれば考えにくいウエルプラグ(原子炉格納容器上の円盤状の蓋)にズレが生じたということで、線量を遮ることが出来ない状況かと思われるが、可能性として想定していなかったのか。

円盤状にし、段差を作ることで落ちないように対応していましたが、構造上、3分割されていることもあり水素爆発の衝撃でズレが生じてしまったものと考えます。

本来、爆発してもすき間は生じないように措置が必要だと考える、あらゆる状況を想定した対応を願う。



東京電力(株)

## 要望② 安全で確実な排気塔解体作業を



東京電力(株)

1・2号機排気塔解体について、周りの支柱等、切断作業の邪魔になると思われるが。

排気筒そのものは19分割し、鉄塔に関しても段階的に分割して、安全最優先で作業を実施してまいります。

安全配慮を怠らないように、実施願う。



高野匠美議員

## 要望③ 地域住民の安全を考えた燃料保管方法検討を



渡辺英博議員

燃料保管方法について、キャスクが地上に置かれているが、テロ等への対策、住民の安全を確保するには保管方法を検討すべきでは。

規定に基づき保管しておりますが、安全確保の取り組みについては引き続き取り組んでまいります。



東京電力(株)

## 要望④ 帰還困難区域の住民に真摯に寄り添った対応を。



東京電力(株)

帰還困難区域内の視察及び住民の方々からの意見、要望を受けて、東京電力(株)としての今後の対応方針は。

実際に視察させていただき、もっと早く行うべきだったと思います。住民の方々の切実な現状や、土地利用、格差、復興への想い、各種手続きの煩雑さ等、引き続きできること模索してまいります。



安藤正純議員

# ちよととと

## みなさまの声

富岡漁港の復旧工事が完了し、8年ぶりに港に漁船が帰ってきました。

**Q. 震災後の富岡町の漁業の現状について、どう感じていますか。**

A. 福島第一原子力発電所から半径 20km以内は、漁自粛の為、自分たちの漁場が利用できません。今は、他の港から試験操業に参加しています。富岡漁港からは遊魚船が可動しており、今は遊魚船に頑張ってもらっています。

**Q. 先日、帰港式を行いました富岡漁港の今後の活用について、期待や課題などお考えをお聞かせください。**

A. 帰港式を迎え、漁港の復旧に協力して下さった全ての方に感謝しかありません。まだまだ思うように港を利用できませんが、これからは漁業体験や釣り大会などのイベント開催を考えています。

**Q. 今後、富岡町の漁業振興に必要なことはどのようなことだと思いますか。**

A. 本操業に向け自分たちの出来ること、サンプル調査等で魚の安全な数値を積み重ね、消費者の皆さまに理解して頂けるように努力していきます。



佐藤 秋夫 富岡町出身  
相双漁業協同組合 富熊地区代表

### 【略歴】

昭和57年 富熊漁業協同組合入会  
平成7年 福島県青年漁業士 認定  
平成12年 富熊漁業協同組合  
青壮年部 部長  
平成25年 相馬漁業協同組合理事  
令和元年 相双漁業協同組合理事  
富熊地区代表



## 議会を傍聴しませんか？

- 12月定例会は、11日(水)～13日(金)の会期で開催する予定です。
- 所定の用紙に、住所・氏名・性別・年齢(○歳代)を記入いただくだけで、どなたでも傍聴することができます。
- 審議日程など、詳細については議会事務局までお問い合わせください。  
議会事務局 ☎0240-22-2111(代表)



令和元年、今回記念すべき「とみおか議会だより」200号の発行となりましたことは誠に喜ばしく、町民の皆さまに心から感謝申し上げます。議員の活動や議会の姿をお知らせするとともに、町民と議会との距離が縮まる為の一助となればという想いで不慣れながらも編集作業に取り組んでいます。

これからも町民の皆さまに興味、関心を持っていただける誌面作りに研鑽し、より多くの皆さまの評価が得られるよう、励んでまいります。

(高野 匠美)

発行責任者

議長 塚野芳美

議会報編集特別委員会

委員長 堀本典明

副委員長 渡辺高一

委員 渡辺正道

委員 高野匠美

委員 遠藤一善

委員 安藤正純

この印刷物は、FSC®の基準に従って認証され、適切に管理された森からの木材を含んだ用紙を使用して印刷しています。



富岡町議会公式  
ホームページ



富岡町議会

で 検索

